

た。みんなの敬老会を令和六年九月八日にアグピアホールにて開催しました。今年度百歳を迎えられる六名の表彰者の内二名が出席されました。アトラクションとして、ヒロミフラスタジオの皆さんによるフラダンス、健康体操、阿久比吹奏楽団の演奏で敬老を祝いました。



阿久比吹奏楽団

主な内容

- 阿久比町の赤い羽根共同募金
- サマーボランティア体験記
- 社会福祉協議会の活動状況
- スポットあぐい
- ボランティア掲示板
- 善意をありがとう
- 雑記

目の不自由な方があぐいの福祉を利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」の皆さんがCDに音訳録音しています。録音したCDは、利用希望者へ無料で送付します。

■ 問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター 電話 48-1111 内線1523・1524 ■



令和6年度 阿久比町の赤い羽根共同募金

阿久比町民のみなさまへ

令和5年度の共同募金運動では、皆様のあたたかい心のこもったご支援とご協力により大きな成果をあげることができました。心よりお礼申し上げます。

お寄せいただいた善意は、阿久比町内、また県内各所で安心して暮らせるまちづくりの実現のために役立てられています。

本年も、10月1日から、全国一斉に共同募金運動が実施されます。赤い羽根共同募金にご協力よろしくをお願いいたします。

阿久比町共同募金委員会 会長 永池 武光



令和5年度実績額
4,107,853円

みなさまからお寄せいただいた寄付金は、**阿久比町の町をよくする活動に約87%**、愛知県内の福祉施設の整備や団体の事業等に**約13%**が役立てられます。

令和6年度、次の事業に活用させていただいています。

● 地域福祉推進のために

1,877,103円 (46.0%)

- 町社会福祉大会事業
- 送迎サービス事業
- 団体活動助成 (遺族会)
- インターネット環境整備事業
- こころの相談 ○ 広報費



送迎サービス事業

● 高齢者のために

537,040円 (13.0%)

- 敬老記念品事業
- 団体活動助成 (いきいきクラブ)



阿久比町制70周年記念
令和5年度みんなの敬老会

● 障がいのある方のために

234,710円 (6.0%)

- 障がい者運動会事業
- 団体活動助成 (身体障害者福祉会 (手をつなぐ育成会) 精神障害者家族会)



障がい者大運動会
～阿久比みんなのスポーツデー～

● 子どもたちのために

710,000円 (17.0%)

- 町福祉協力校事業
- 一人親家庭ふれあいレクリエーション事業
- 団体活動助成 (子ども会連絡協議会、母子寡婦福祉会)



子ども会お楽しみ交流会

● 共同募金運動推進のために

188,000円 (5.0%)

- 共同募金運動事務費
- 赤い羽根作品 (ポスター、習字) 参加賞

● 全県域の福祉推進のために

561,000円 (13.0%)

- 社会福祉施設の整備費
- 社会福祉団体の事業費
- 募金運動推進活動費



令和6年度 赤い羽根共同募金活動計画書

令和6年度赤い羽根共同募金阿久比町目標額 **4,400,000円**

令和6年度も次のとおり赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

戸別募金

- 期 間 令和6年10月1日から令和6年11月30日まで
- 目 標 額 3,473,000円 一世帯…500円（目安）
- 推 進 員 行政協力員
- 推 進 方 法 各世帯へ戸別募金用の封筒を配布し、後日回収する方法により実施します。

法人・事業所募金

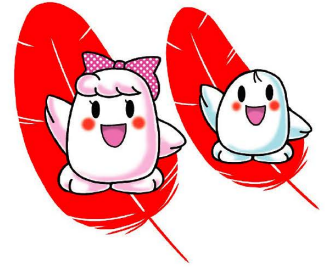
- 期 間 令和6年10月1日から令和6年10月31日まで
- 目 標 額 610,000円
- 推 進 員 民生委員児童委員、社会福祉協議会の役員及び評議員
- 推 進 方 法 昨年度の実績を踏まえ、各法人等に訪問する方法により実施します。

職域募金

- 期 間 令和6年10月1日から令和6年10月31日まで
- 目 標 額 140,000円
- 推 進 員 各協力事業所
- 推 進 方 法 各協力事業所へ募金箱を設置し、従業員等へ協力を依頼します。

学校募金

- 期 間 令和6年10月1日から令和6年11月30日まで
- 目 標 額 70,000円…町内の小・中学校、高校
- 推 進 員 各学校の児童及び生徒
- 推 進 方 法 各学校独自の方法で実施します。



街頭募金

- 期 間 第1回 令和6年10月6日(日) 10時～12時
第2回 令和6年11月16日(土) 10時～14時
第3回 令和6年11月17日(日) 10時～14時
- 目 標 額 90,000円
- 実施場所 第1回 ピアゴ阿久比北店、アピタ阿久比店、DCMカーマ阿久比店
第2回、3回 産業まつり会場（阿久比町役場周辺）
- 推 進 員 社会福祉協議会役員・評議員、共同募金委員会役員

その他(イベント募金)

- 期 間 令和6年12月14日(土)
13時30分～15時30分
- 目 標 額 10,000円
- 実施場所 アグピアホール
- 推 進 員 社会福祉協議会

テーマ別募金

- 期 間 令和7年1月～3月
- 目 標 額 7,000円
- 実施場所 アグピアホール
- 推 進 員 社会福祉協議会

令和5年度愛知県共同募金会 佳作
阿久比町二年 長谷 柚奈さん



令和5年度愛知県共同募金会 佳作
草木小六年 竹下 葉菜さん



第75回
「赤い羽根」
児童・生徒作品
コンクール
(令和5年度県入選作品)

—ふれあいの中から大きな感動—

サマーボランティア体験記

夏休みを利用して福祉への理解を深めようと、七月二十九日から八月二日にかけて「令和六年度サマーボランティアスクール」が行われました。高校生、十五名の参加者があり、「もちの木園」「ハーブゆいまある」「福住苑」「阿久比二期一会荘」「いっぽ」の各施設で体験し、いろいろな思いを残しました。

もちの木園

阿久比高校二年 竹内 すず

気づいたこと

- 事業内容には、生活介護事業と就労継続支援B型という2つのことがあるということがわかった。
- 一人一人に個性があり、人よっての関わり方などが難しいと感じる面が多くあった。
- 年齢層が結構広かった。

参加した感想

今回初めて福祉施設にボランティアに行ったのですが、人との距離感がとても難しいと思いました。そのため、あまり話せる機会が少ないと思いました。野菜梱包の時には、日常であまりやることのない作業だったので大変だったけど楽しくやることができました。健康体操では、曲の一つレリーズの振り付けを考えて



やった時に、施設の方々を楽しそうにやっていたので嬉しかったです。どのようなことをするか緊張し始まったけれど、最後には楽しめて終わったので良かったです！

ハーブゆいまある

阿久比高校二年 田口 楓花

気づいたこと

- 自分が思っていた以上に利用者さんが一人でできることがある。
- 昔のことについて話すとき世間話よりもたくさん話してくれる。
- 大変だけどやりがいがあった楽しい。

参加した感想

今回初めて介護施設に行って自分が想像していたよりもすごく楽しく来てよかったな、と思いました。介護福祉士の方々もすごく優しくてわからない事も教えてくださいました。トイレの介助とかお風呂場、マッサージなど見学したり、利用者さんとお話をして、より介護の仕事につきたいと思いました。

夏祭りの時も利用者さんの笑顔を見たり、あり

がとうと言われるとやってよかったな思ったり、達成感を感じることができました。今回、この体験をしてよかったです。またできる時があったら参加したいです。



福住苑

阿久比高校二年 澤 亜衣梨

気づいたこと

- 話してみると笑顔で接してもらえたので、どんな自分から進んでいけばいいことに気づいた。
- 目線を合わせて声が届きにくい分、うなずいてジェスチャーなどで表現した方がいい。

参加した感想

たくさんの性格の方が集まっている中で、接し方がそれぞれの人に合わせたり同じように接して

いたり、関わるのが難しい職業だと思った。職員の方だけでなく、施設を利用している方同士がお互いを理解し合って、すごく楽しそうな雰囲気伝わってきて一緒にすごして楽しかった。利用している方が何か作業をしている間に他の準備などをこなしていた職員の方がすごいと思った。



阿久比二期一会荘

阿久比高校二年 竹田 光

気づいたこと

● 名前を呼ばずに話かけると利用者さんは自分が話しかけられていることに気がつかないということが多かった。なので、利用者さんに話しかけるときは必ず「～さん」と名前を呼んでから話すことを意識した。

参加した感想

阿久比一期一会荘は八十代以上の方が多く戦時中の生活、昔の阿久比、そして阿久比の方言など普段耳にすることのない珍しい話をたくさん聞けて新鮮だった。

一日過ごした中で「あなたのような素敵な子に出会えたことが今日一番の良いことね」という利用者さんの言葉が一番嬉しかった。私もそんな優



しい感性を持つ人に出会えたことが今日一番の良いことだったと心から思った。

いっぽ

阿久比高校二年 寺島 帆渚

気づいたこと

● すべて私たちの方からやってあげるのではなく、自分の力でやらせてあげることが増やして子どもたちの意欲や達成感をうばわない気遣いがされていると気づいた。
● 年齢に幅があったけれど誰かが威張ったりなどの印象は見られなかった。
● ラミネートの紙の角を切って丸くしているなどケガをさせない工夫がされていた。

参加した感想

私は自分のつきたい仕事を目指す上で丁寧な子どものケアを学びたいと思ったので「いっぽ」のボランティアに参加しました。まず、素直で優しい子ばかりで年齢のちがう子同士でもそれを感じさせない仲の良さで驚きました。いっぽい名前を呼んでくれたり、似顔絵をもらったりしてめちゃくちゃうれしかったです。

次に職員さんのお話では放課後等デイサービスの役割について教えていただきました。自分の力での行動を大切にさせること、わがままを全て許容せず、その子にとって最善の利益を考えて指導、支援すること、すべてはいっぽか子どもたちが社会に出て、障害があっても共生していくためだと聞きました。最後に「障害」というのは本人が持っているものではなく、社会に立ちはだかるものがあり、「いっぽ」に来る子どもたちはそれにぶつかる回数が多い子どもたちなんだそうです。他人の私にももっと何かできるような気がしました。自分のマインドを変える良い経験をする事ができて満足です。



いっぽ

阿久比高校三年 杉浦 綾風

気づいたこと

● 当たり前かもしれないけれど、障害にもたくさん種類があって、一人一人に合った接し方をされていることに改めて気づいた。
● 職員の方の話がゆっくりでみんなにわかるように難しい言葉を使わず「○○をします」「□□はしません」など簡潔に話していた。

参加した感想

施設に来る子どもたちだけでなく、職員の皆さんもとても楽しそうに賑やかな空間だった。発達の障害の人は例えば「机の上にはあがらない」などの否定をするよりも「机から下りる」と言った方が、わかりやすいと聞いたことがあったが、実際机の上には「下りる」と書いてあるシールが貼ってあり、そうなんだな、と改めて思った。最後に話していた「障がいとはその人の何かが悪いのではなく、環境がそうさせてしまっている」という言葉に、自分も無意識のうちに差別化しているかもしれないから注意しようと思った。

社会福祉協議会の活動状況

親子の夏休みの思い出作りができました。 (ひとり親家庭日帰りレクリエーション会)

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

社会福祉協議会では、8月18日(日)、町内のひとり親家庭を対象に、大阪にある海遊館に日帰りレクリエーション会としてバス旅行を実施し、13世帯30人の親子が参加しました。

参加されたご家庭からは、「夏休みの楽しい思い出になりました！ありがとうございました！」との声をいただきました。



赤い羽根
共同募金

子ども会お楽しみ交流会を開催しました。

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

町子ども会連絡協議会では、8月24日(土)、町内の子ども会員を対象に、「お楽しみ交流会」をアグピアホールで開催し、様々なお笑い番組やバラエティ番組にも出演している「風船太郎」さんをお招きし、約200人の方が参加されました。

風船太郎さんが大きな風船の中に入り、階段をジャンプすることによって歓声があがりました。終わりには、バルーンアート体験を全員で行い皆さん思い思いの帽子を作っていました。



赤い羽根
共同募金

生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金は、所得の低い世帯、障がい者、日常生活で療養・介護を要する高齢者がいる世帯などを対象にした貸付制度です。貸付に際しては、一定の要件があります。詳しくは社会福祉協議会にご相談ください。

1 総合支援資金

失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に貸し付ける資金

- 生活支援費
- 住居入居費
- 一時生活再建費

2 福祉資金

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、日常生活を送る上で、または自立生活に資するために一時的に必要であると見込まれる経費として貸し付ける資金

- 福祉費
- 緊急小口資金

3 教育支援資金

低所得世帯に対し、高等学校、大学または高等専門学校に入学及び修学に必要であると見込まれる経費として貸し付ける資金

- 就学支度費
- 教育支援費

4 不動産担保型生活資金

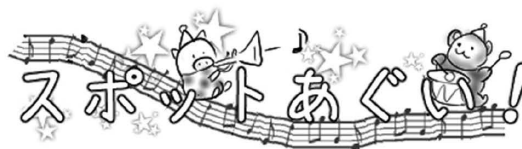
低所得および要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

- 不動産担保型生活資金
- 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

5 臨時特例つなぎ資金

住居のない離職者で、離職者支援の公的給付・貸付制度の申請を受理された生活困窮者に対して、資金交付までの生活費として当面の生活費を貸し付ける資金

このコーナーでは、今、阿久比町で気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースをご紹介します。



新しくボランティアグループに登録されたグループを紹介します!

第4回 草木ポケカ自主大会

- 日時** 令和6年10月12日(出)
12時受付 13時開始~17時解散
- 参加資格** 小学1年生~小学6年生まで
中学生以上参加希望は連絡ください
- 場所** 草木公民館2階
阿久比町大字草木字堀田25-1
- 主なルール** 公式によるスタンダード
レギュレーション (F・G・H)
- 参加費** 無料 (参加者にはポケモンカード1パック
プレゼント) 上位入賞者賞品あり

※初心者も参加可能 見学も受け付けます。

※自主大会公式ラインにて大会情報、大会動画を確認できます。

(阿久比カードゲーム交流会

坂野俊介 080-3285-3856)



阿久比カードゲーム交流会

令和6年9月にボランティアセンターに新たに「阿久比カードゲーム交流会」の皆さんが加入されました。

阿久比カードゲーム交流会さんは、「ポケモンカード」などのカードゲームを通じて、阿久比町内の子どもたちの交流を行っており、令和5年から活動をされています。3カ月に一度30人~40人程度の大会イベントを行っています。

代表の坂野^{ばんの}さんは、「ニュースなどで高額カードのことが取り上げられたりしていますが、カードゲームは運動などが苦手なお子さん方も気軽に参加できるゲームです。自分のカードを持っていない子どもたちも参加できるように大会側でカードも準備しています。様々な子どもたちの交流のきっかけが作れたらうれしいです」と話されました。

令和6年10月12日13時~草木公民館で大会を開催されるとのことです。左の公式LINEアカウントから申し込んでください。



海外衣料回収活動を中止します。

デンソーハートフルクラブ (ボランティアグループ)

阿久比製作所ボランティアグループからのお知らせ



今年度 (24年) より衣料回収活動を中止します

平素より、デンソー阿久比製作所ボランティア活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

例年秋頃に阿久比製作所内で実施しておりました衣料回収活動ですが、24年度より回収を中止させていただき運びとなりました。

「世界中の善意がアフリカの産業をダメにしている」「むしろ迷惑となっている」というニュースをきっかけに議論を重ねた結果中止を決断いたしました。

毎年恒例行事ということもあり、ご迷惑をお掛けする事となりますがご理解のほどよろしくお願いいたします。

＝継続支援を行おうとお考えの方は下記の方まで＝

日本救援衣料センター JRCC (Japan Relief Clothing Center)

<https://www.jrcc.or.jp>

E-Mail : info@jrcc.or.jp



◆お問合せ◆ (株)デンソー 阿久比製作所内 縁ジョイ ボランティアチーム 担当 金房
〒470-2298 阿久比町大字草木字芳池1 TEL 090-3449-7752

福祉基金で住みよい福祉のまちづくり

福祉基金は、皆様の善意のお金を大切に積み立て、その利息を福祉の事業に使い住みよいまちづくりを進めようとするためのものです。



善意をありがとう

令和6年7月から令和6年9月までに下記の方々よりご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。

福祉基金寄付

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
ユニー株式会社 ピアゴ阿久比北店様	現金	188,055	「小さな善意で大きな愛の輪」募金運動
半田信用金庫 阿久比支店様	現金	30,000	あぐいふれあい盆踊りの夕べ収益金

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
ユニー株式会社 ピアゴ阿久比店様	現金	59,098	「小さな善意で大きな愛の輪」募金運動



こころのお悩み無料相談室を利用しませんか

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施します

家にひきこもっている家族や身内がいるのでどこかに相談したい、何かしたいけどどうしていいかわからない、心の中でいろいろ悩んでるがどこに相談していいかわからない、何かしたいがきっかけがない。そんな悩みが気になる、ひとつでも当てはまる方は、「心の問題の専門家」の臨床心理士に悩みごとを聞いてもらいませんか。秘密は厳守します。安心してご相談ください。

- 日 時／基本、毎月第4火曜日または第3火曜日 午後2時～4時
- 場 所／オアシスセンター（町保健センター）2階 会議室
- 対 象／阿久比町在住の方
- 定 員／1日2組（相談時間1組45分）（1組目は午後2時、2組目は午後3時）
- 費 用／無料
- 申 込／阿久比町社会福祉協議会へ電話で予約してください。 電話 0569-48-1111（内線1523）
- 相談日／

10月	22日(火)	11月	26日(火)	12月	24日(火)
1月	28日(火)	2月	18日(火)	3月	25日(火)

雑記

ここ何年かのうちに気象が、ゲリラ豪雨から線状降水帯とって広い範囲で長時間にわたって強い雨が降り続ける状態に変化してきました。各地で大きな災害をもたらしています。

先日、我が家でも夜、洗面所に洪水が起きました。洗濯機の排水のホースが外れてしまっていたからです。

「大変、大変」

洗濯機の水道を止めてバスタオルで水を吸い取りましたが、それでも追いつかず浴室の方へ水を流しました。洗面台は、移動ができないので洗面台の中の物を出してふたを開けてタオルで水を吸い取りドライヤーや扇風機で風を送り乾かしました。

でも、もう一つ大変なことがありました。洗面所に床下収納庫があったのです。収納庫には、もしかしたら使うかもしれないと思っていた平成時代の赤本「家庭の医学」分厚い「国語辞典」「漢和辞典」などの辞書が何冊か入っていてそれらも、もちろん濡れています。後日処分しました。

三帖ほどの広さにたまった水をタオルにしみ込ませて夫と汗だくになりながらふき取りが終わったのは、深夜一時を過ぎました。二人とも疲れ果ててしまいました。

床下収納庫に扇風機で風を送りやすかったです。やすみながら、虫かごの鈴虫が「リン・リン」と初秋の音色を聞かせてくれたのは、せめても風の救いでした。

翌朝、床下は扇風機のおかげですっかり乾いていました。

たった三帖ほどの洪水でも大変でしたので床上浸水、土砂災害などの被害にあわれた人たちのことを思うと心が痛みます。地震・水害・台風などの大きな災害に日頃地域の防災訓練の大切さを感じた我が家で

M・M

資源を大切に！ この用紙は再生紙を使用しています。



編集発行／社会福祉法人 阿久比町社会福祉協議会

〒470-2212 阿久比町大字卯坂丸の内85番地 電話 (0569) 48-1111 内線 1523・1524 ホームページアドレス <http://www.agui-shakyo.or.jp>